

論文審査の結果の要旨

報告番号	博(医歯薬)甲第 748 号	氏名	今里 孝宏
学位審査委員	主査	黒田 直敬	
	副査	中山 守雄	
	副査	西田 孝洋	
<p>論文審査の結果の要旨</p> <p>1 研究目的の評価 本研究は、脂質の過酸化と種々の疾患との関連性の解明を目的として、脂質過酸化により生じるアルデヒド類の 4-ヒドロキシノネナール (4HNE) とアクロレインの高感度な高速液体クロマトグラフィー (HPLC) / 蛍光定量法の開発を目指したものであり、目的は十分に妥当である。</p> <p>2 研究手法に関する評価 4HNE とアクロレインを対象として、発蛍光試薬を誘導体化に用いることで、選択的かつ高感度な HPLC 蛍光定量法を開発した。また、ヒト血液試料への適用を目的として、それぞれに最適な試料前処理法を確立し、最終的に疾患患者の分析に適用することで分析法を評価した研究手法は妥当である。</p> <p>3 解析・考察の評価 確立した HPLC/蛍光定量法によって健常人及び疾患患者血液中の脂質過酸化アルデヒド類の高感度分析が可能となった。また、開発した方法を用いて、疾患に特異的に特定のアルデヒドが高値を示す傾向を明らかにすることができた。ここで開発された分析法は、高感度かつ高い信頼性を有しており、今後の臨床検査や病態解明等への展開が大いに期待される。</p> <p>以上のように本論文は分析化学研究に貢献するところが大きく、審査委員は全員一致で博士(薬学)の学位に値するものと判断した。</p>			